

工学部創立80周年記念事業「特別講演会」・「交流会」および 第3回工学部ホームカミングデー報告

応用化学科教授 吉本 信子（第3回実行委員長・工化52年卒）

工学部は令和元年度に創立80周年を迎え、いくつかの記念事業を行ってきました。令和元年5月に感性デザイン工学科の学生から公募したロゴマークが決定し、翌6月にはノーベル賞受賞者の大村智先生の講演会を行いました。また、未来を担う学生や若手教員の環境整備等を目的とした工学部創立80周年記念募金事業には常盤工業会会員の皆様方から多くのご賛同をいただくことができました。そして、同年11月には恒例となりつつある「工学部ホームカミングデー」の開催に合わせ、卒業生による特別講演会、卒業生と学生・教職員との交流会を開催しました。このたびの

工学部ホームカミングデー実行委員長を務めましたので、秋に実施した3つの事業についてご報告させていただきます。

令和元年11月15日（金）、産業界で活躍中の工学部卒業生による特別講演会を開催しました。講師には常盤工業会の藤井会長のご推薦をいただき、岡田 徳久氏（生産53年卒、院55年修了、宇部興産(株)専務執行役員）にご登壇いただき「世界の製造業で『モノづくり』に励む人々から教えられたこと」と題して講演をいただきました。当日は、卒業生や学生・教職員など120名を超える参加があり、岡田氏の豊富な企業経験の中でも特に海外での体験を中心にご紹介いただきながら次世代を担う学生たちへ人生の先輩としてのエールが送られました。

特別講演会に続いて、福利厚生棟学生食堂で交流会を開催しました。堤工学部長の挨拶と、常盤工業会の藤井会長の乾杯に始まり、120名を超える多くの参加者が工学部という絆のもとに集い、様々な分野や年代を超えて親しく語らう人の輪が会場中に広がりました。また、参加者を代表して、平成30年度「常盤



岡田徳久氏による特別講演会



講演後学生からの質問に答える岡田氏



交流会の様子



左：「3K Lab.」代表の野村つぐみさんの挨拶
右：姫路の笠岡良雄さん(土木43)の挨拶

賞」を受賞した学生4名の方から挨拶や研究紹介、令和元年度に常盤工業会より助成を受けたサークル「3K Lab.」から活動紹介が行われました。そのほか、卒業生を代表して十亀友仁さん、笠岡良雄さん、笠井一宏さんからもご挨拶をいただき、最後は、工学部教育後援会の坂井会長の発声による「前進」コールで盛況のうちに締めくくられました。

翌日の11月16日(土)には、常盤祭と同日開催で第3回工学部ホームカミングデーを開催しました。当日は天候にも恵まれ、卒業生はじめ地域の皆様など200名を超える多くの方の参加がありました。

堤工学部長の開会宣言に始まり、現任教員による講演会として山口大学応用衛星リモートセンシング研究センター長の長井正彦先生が「山口大学発 宇宙データ利用の挑戦」と題して講演を行いました。長井センター長が支



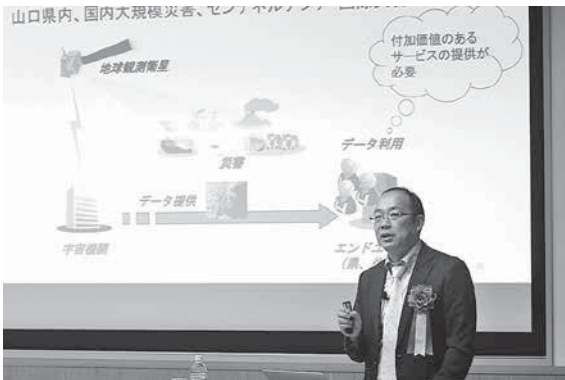
左：堤 工学部長の挨拶
右：坂井教育後援会長の挨拶

援されている宇宙航空研究開発機構(JAXA)等の宇宙利用に関するスライドも交えての貴重なお話を伺うことができました。

そのほか、学生の研究成果ポスター展示、山口大学おもしろプロジェクトの学生ブース出展、もちまき、キャンパスツアーなどを行いました。キャンパスツアーでは、昨年度卒業生に大変好評だった学生研究成果ポスター展示や今回初めての試みのおもしろプロジェクトの学生ブースにおいて、卒業生の方々から熱心な質疑が寄せられるなど、説明を行う学生との交流を楽しんでいただきました。

最後になりましたが、ホームカミングデー開催にあたり、常盤工業会の多大なるサポートをいただきましたこと厚くお礼申し上げます。また、ご講演いただいた講師の先生方、ご来賓の方々、準備も含め運営に携わっていただいた実行委員の先生方、事務職員の皆様方、研究発表のポスター展示やおもしろプロジェクトブースに参加いただいた学生の皆さんにこの場をお借りして感謝申し上げます。

なお、令和2年度第4回工学部ホームカミングデーは、令和2年11月14日(土)に開催予定です。皆様お誘い合わせの上、多数ご来場くださいますようお願い申し上げます。



長井正彦先生による講演会